

令和4年度 河川砂防技術研究開発公募  
河川技術・流域管理分野 指定型課題 新規研究開発テーマ

テーマ名および概要		研究代表者名
テーマ	流域治水検討用一体型モデルの開発と実用化に関する研究	滋賀県立大学 瀧 健太郎
概要	各種流出抑制対策(田んぼダム等)の効果を評価可能な、流域治水検討用一体型モデルを開発し、実務適用法を提案する。	
テーマ	水田圃場施設を利用した新しい洪水導水方法の提案と流域治水実証実験	中央大学 手計 太一
概要	本研究は、農事暦を考慮し、排水路ネットワークの背水現象を利用した積極的な洪水導水方法を流域治水の施策として提案するものである。	

(氏名五十音順、敬称略)

令和4年度 河川砂防技術研究開発公募  
河川技術・流域管理分野 提案型課題(流域課題) 新規研究開発テーマ

テーマ名および概要		研究代表者名
テーマ	避難促進と流域治水のための防災Go!の開発	福岡工業大学 上杉 昌也
概要	「防災Go!」ver2.0を開発し、避難モチベーションの向上及び全員参加の流域治水を通じて防災のみならず地域活性化等にも貢献する。	
テーマ	山間狭窄部における超過洪水に対する人的被害最小化のための方策に関する研究	九州大学 田井 明
概要	山間狭窄部における超過洪水に対する被害最小化のために住宅の耐水害性の評価技術に関する研究を実施する。	
テーマ	伊勢湾台風に学ぶ被災後の復旧過程のデジタル復元と広域・長期浸水被害からの早期復旧戦略	名古屋大学 田代 喬
概要	1959年伊勢湾台風災害後の社会復旧過程をデジタル情報で復元し、将来の広域大水害に備える早期復旧戦略を考究する。	
テーマ	多機能インフラによる流域治水対策の推進に向けた研究	愛媛大学 森脇 亮
概要	宇和盆地を対象に、国と市、地域住民と連携し、流域治水施策として多機能インフラの実装について研究する。	

(氏名五十音順、敬称略)

令和4年度 河川砂防技術研究開発公募  
河川技術・流域管理分野 提案型課題(地域課題) 新規研究開発テーマ

テーマ名および概要		研究代表者名
テーマ	気候変動後の流量発生分布を考慮した砂州の波高増大・固定化リスクの評価手法の提案	広島大学 井上 卓也
概要	本研究では、河岸被災や樹林化を招く、砂州の波高増大・固定化が、気候変動によってどのように変化するかを評価する。	
テーマ	掃流砂と浮遊砂の一体的扱いに基づく新たな浮遊砂の解析法の開発とそれを用いた安定な船底形河道の設計技術に関する研究	中央大学 後藤 岳久
概要	遠賀川では、船底形河道改修後に細砂が河岸付近に再堆積している。本研究では、新たな浮遊砂の解析法を開発し、安定で管理し易い船底形河道設計技術を検討する。	
テーマ	分布型音響センシング技術を活用した河川堤防の変状検知に関する技術研究開発	日本電気 株式会社 依田 幸英
概要	分布型音響センシング装置を設置し、河川堤防での振動データを取得し、越水・河岸侵食・浸透の検知可能性の考察を行う。	

(氏名五十音順、敬称略)